

外部斜下り壁の利用

文書管理番号：1047-01

Q. 質問

外部に斜めになっている袖壁を配置したい。




A. 回答

斜めの袖壁は、「外部斜下り壁」を利用し、起点と終点の高さを調整して表現します。

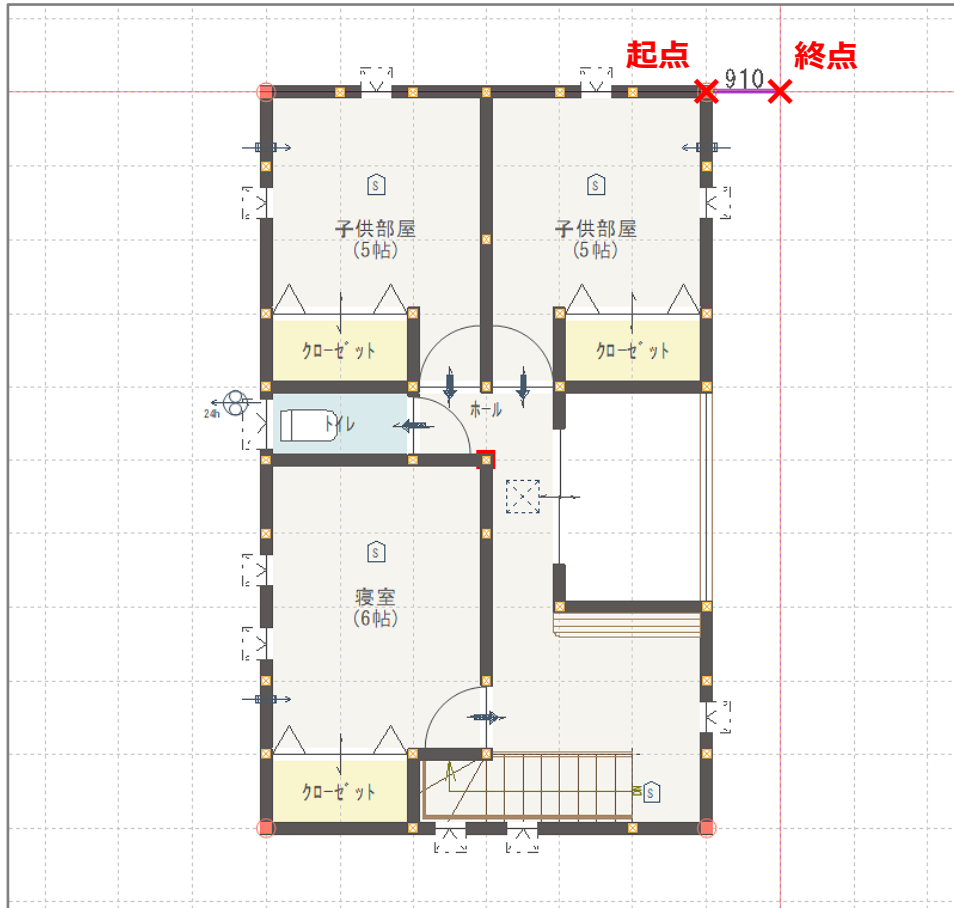
下のような斜めの袖壁を表現する手順を説明します。




操作手順

①  (プラン図)で、 (壁)の (外部斜下り壁)をクリック

② 斜めの袖壁を配置したい位置に、起点－終点で外部斜下り壁を入力



* 建物の2階から1階までつなげて表現したい場合は、2階に外部斜下り壁を配置します。

③  (要素選択)をクリック

* 右クリックメニューから「要素選択」を選択してもかまいません。

④ 配置済みの外部斜下り壁を選択後、右クリック



* 壁の右クリックメニューが表示されます。

⑤ 右クリックメニューから「高さ設定」をクリック

* 壁高さ変更の画面が表示されます。

* 配置済みの外部斜下り壁をダブルクリックしてもかまいません。

⑥ 外部斜下り壁の壁高（高さ）を設定し、「OK」をクリック

壁高さ変更 ✕

標準設定 ▼

壁名 壁高

起点高 終点高

中間高

- * 壁内の矢印の先端側が終点です。建物に接する点側の壁高さを高く設定し、下階まで伸ばします。
- * 外部斜下り壁の壁高さの基準は、配置している階の軒高さです。

- * ここでは、基礎上から屋根まで壁を生成させますので、
 起点高は【2階軒高さ：6460】 - 【基礎高さ：400】 = 6060mm となります。
 終点高は、屋根の軒からの下がり方を考慮しています。
- * 建物の軒高さや基礎高さは、 (高さ設定) の (階基準高さ) または (物件概要) の「建物高さ」で確認できます。

階基準高さ ✕

建物高さ設定 単位：mm

床高・天井高

木造根太レス仕様 マスター登録

階数名称	基準床高 (ホリ床高さ)	基準天井高 (ホリ天井高さ)	FL (床仕上天端)
2階	40	2400	3575
1階	40	2400	565

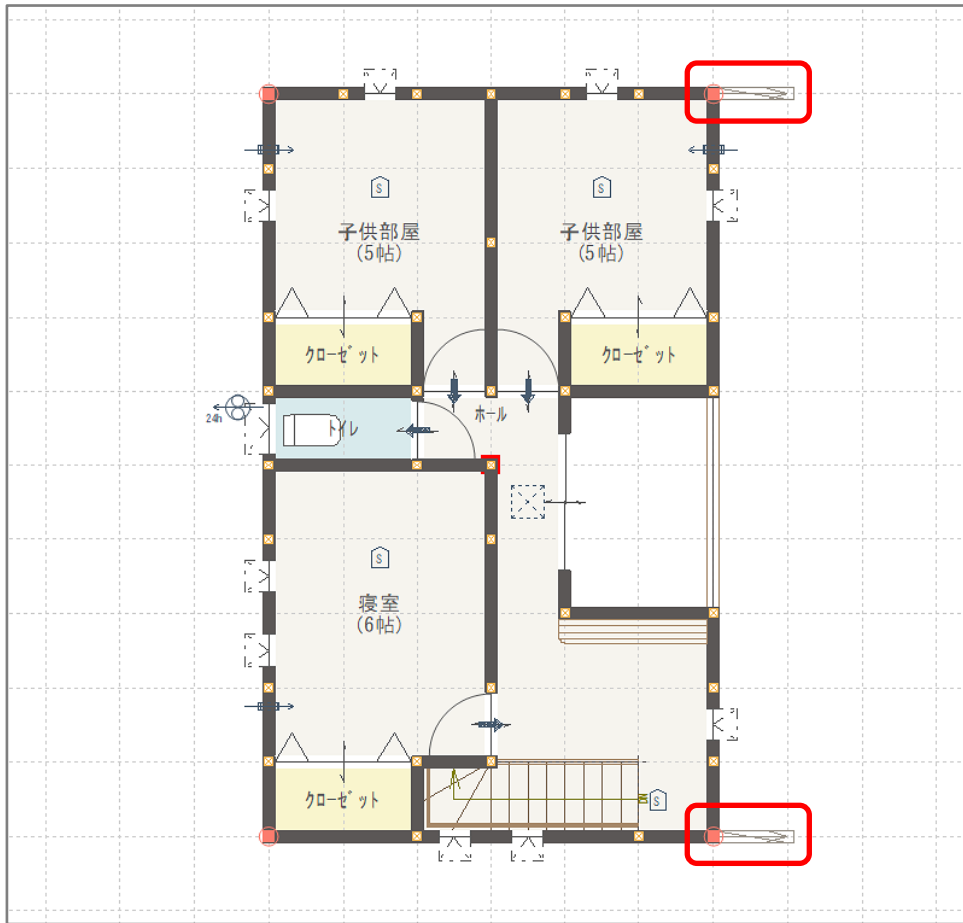
軒高


木造一般仕様 マスター登録

階数名称	階基準高さ (横架材天端距離)	階基準 (横架材天端)	軒高さ	基礎高さ	最高高さ
2階	2925	3535	6460	-	7716
1階	3010	525	3535	400	-

※基礎/パッキンの高さは階基準に含めてください。

⑦ 同様に、斜めの袖壁を配置したい位置に配置



⑧  (3D パース)で確認



参考

外部斜下り壁の壁高さの基準は、配置している階の軒高さです。

起点または終点位置の上部の屋根が、配置した階の軒高より高く、その屋根まで斜めに伸ばしたい場合は、外部斜下り壁の端点（屋根と接する側）の高さを調整します。

外部斜下り壁の端点（屋根と接する側）位置の屋根高さとの差を、マイナス値で設定すると、屋根まで斜めに伸ばすことができます。設定する数値は調整してください（屋根高さと軒高さとの差よりも大きな数値を設定すると、パースで上手く表現されません）。

